

千 徳 小

宮古市立千徳小学校 R3.3.17(水) NO.14

学校教育目標 「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康な子」



文責:校長 佐々木 優

～ 令和2年度修了式を迎えて ～

本日17日(水)、修了式を迎えました。新型コロナウイルス感染症への対策を講じながらの学びとなり、多くの活動が制限を余儀なくされました。そんな中であっても、子供たちは、毎日を明るく過ごすことができました。校長挨拶では、今年度の成果を振り返ってみました。

一つ目は、あいさつ運動によく取り組めたということです。生活委員会が中心となって、全校で『あいさつジャンプアップ週間』に取り組んできました。その間は、みんながあいさつをすることを意識して取り組むことができていました。これからは、ジャンプアップ週間でなくても、明るく爽やかなあいさつを心がけましょうと話しました。

二つ目は、友達と仲良く、元気に遊ぶことができたということです。友達と仲良くすることと元気に体を動かすことの二ついいことがあると話しました。元気に遊ぶことで、体も心もたくましくなり、友達と遊ぶことで、コミュニケーションも深まります。

これらのよいところは、これからも続けてほしいです。

いよいよ明日は、卒業式です。6年生は3学期に入ると準備を始め、式に向けて練習を重ねてきました。6年間の学習の集大成です。千徳小学校を支えた6年生の卒業を心からお祝いしたいと思います。保護者、地域の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

校舎のバリアフリー化工事について(お知らせ)

3月初旬にバリアフリー化工事に関する説明が市からありました。主な工事内容は、校舎内の段差を解消すること、体育館を含めて車いすでの出入りを可能にすること、多目的トイレを設置すること、そして、最も大きな工事では、なんとエレベーターが設置されます。

工期は、3月から準備を始め、9月を目途に進めていくとのこと。しばらくは、日常の学習に不便な思いをすることとなりますが、子供の安全確保を一番に進めていくこととなります。

おめでとうございます！

令和元年度まで長きに渡り、千徳小学校 PTA の役員として子ども達の教育活動を支えてくださった山口淳さんが、令和元年度宮古市 PTA 連合会表彰を受賞され、校長室で、現 PTA 会長盛合亜紀さんより賞状の贈呈が行われました。山口さんには、心よりお祝い申し上げます。



◇リモートでの学び、交流◇

今年度は、校外の活動やいろいろな交流が制限された1年でした。しかし、そんな中であっても、リモートでの交流や学習が行われました。例えば、昨年の11月4日(水)には、合唱クラブが例年行っているグループホームサンフワラーへの訪問交流をリモートで行い、利用者の方々に喜んでいただきました。また、2月17日(水)には、5年生がプログラミング学習を出前の授業の形式で外部講師にはリモートで指導をいただきました。リモートでの授業の形式とプログラミングという学びを一度に経験することができました。そして、本校の広報委員会が、「第70回全国小・中学校 PTA 新聞コンクール小学校学校新聞の部 文部科学大臣賞」という素晴らしい賞をいただきましたが、2月27日(土)に、表彰式にリモートで出席しました。さらに、3月1日(月)には、1年生が泉幼稚園とリモートで交流しました。1年生は、この日に向けてさまざまな準備をしてきたこともあり、子供たちは、元気いっぱいに交流していました。これからはこういう交流や学びが増えてくることを実感しました。



長い時間にもかわらず集中していた1年生



表彰式にリモートで参加の広報委員会



5年生の向こう講師がプログラミングの指導



合唱クラブの向こうには、スクリーン利用者の皆さん

◇ボランティアの皆様にご感謝申し上げます◇

今年度も、たくさんの方々に学校を支えていただきました。職員だけではなかなか行き届かないところがあります。忙しい中をおいでいただきました。感謝申し上げます。

<ブックマザーズの皆さん>

小山田 美代子さん、工藤 忍さん、高橋 広美さん、山口 智子さん、高橋 朋子さん、桑原 友利佳さん、野崎 志帆さん、吉濱 未絵さん、伊川里穂さん

<ベルマーク活動の皆さん>

星野 真理子さん、小山田 美代子さん、工藤 忍さん

*木村 由賀さんには、今年も、玄関や職員室前にお花を活けていただいております。